## 平成31年度 美術 科 3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点	評価規準	主な 評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
1	【鑑賞】 世界文化 遺産 仏教美術	教科書 資料集 ワークシ ート 修学旅行	関心・意欲・態度 鑑賞の能力(知識・ 理解)	・文化継承への関心をもつ ・日本の美術の概括的な変換 など知識を増やし、伝統と文 化に対する理解と愛情を深 める	ワークシ ート 授業観察 小テスト 定期考査	・日本独自の美意識や創造的精神などについて理解し、文化の継承の大切さを感じる。 ・学習した仏教美術の諸外国の知識を増やした ・修学旅行において学習内容を活かし意欲的に鑑賞する
	【表現】 木彫を知 る	教科集 写 ロート 市 ボ ロート 市 で あって 形 変 料	関心・意欲・態度 発想・構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力(知識・ 理解)	・木彫に関する道具の知識や 技術を習得し、学習を活かし て彫刻刀の種類、安全な道具 の使い方、彫り、塗装、仕上 げ方法など理解した上で、自 分が大切にできるデザイン を考えて意欲的に作品を作 る。	ワークシート 授業観察 完成作品 定期考査	・木彫に関する道具や技術を習得し、 学習を活かして彫刻刀の種類、安全 な道具の使い方、彫り、塗装、仕上 げ方など理解し、自分らしいデザイ ンを考えて作品を完成する。
	【鑑賞】 ・ゴッホ	ワークシ -ト	関心・意欲・態度 鑑賞の能力(知識・ 理解)	・作者の心情を読み取り作品 に込められたメッセージを 言葉にしてわかりやすく発 表する。 ・美術作品に対する見方を広 げ、創作意欲や他の作品を見 たいという意欲につなげる。	ワークシ ート 授業観察	・作者の心情を読み取り作品に込められたメッセージを言葉で説明できる。 ・美術作品に対する見方を広げる。
	【表現】 私との対 話① 自画像①	教科書 資料集 画用紙 鉛筆	関心・意欲・態度 創造的な技能	・自分を深く見つめ、内面を感じ取りながらスケッチで表現する。 ・形を的確に捉え、陰影に気づきそれを鉛筆で表現することができる。	授業観察 完成作品	・自分を見つめ、内面を感じ取ろうとしながらスケッチをしている。 ・形をよく観察し、陰影に気づきそれを鉛筆で表現使用としている。
2	【鑑賞】 私との対 話② シュール レアリス ムまで	教科書 資料集 ワークシ ート	関心・意欲・態度 鑑賞の能力(知識・ 理解)	・時代に挑戦する現代美術に 興味を持ち、新たなる表現を しようと創作意欲を持つ。 ・近代・現代の美術に興味を 持ち、その流れと表現意図を 理解し、知識を深める。	ワークシ ート 小テスト 定期考査	・時代に挑戦する現代美術に興味を持ち、自己の作品に活かそうとしている。 ・近代・現代の美術に興味を持ち、 少しでも多く記憶できるように努力している。
	【表現】 様 現 な 通 て ・モダンフ クニッ働 (2)	教科書 資料集 画用紙等 鉛筆 ポスター カラー	関心・意欲・態度 発想・構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力(知識・ 理解)	・感性や想像力を働かせて自分の内面的価値などを感じ取り表現の構想を練る。 ・モダンテクニックを学習し学習したことを活かして材料・色彩・構図などに創意工夫して新しい表現を生み出す。	授業観察 素材集め 完成作品 定期考査	・自分の内面を表現しようと様々な 角度から考えて構想を練る。 ・モダンテクニックを使って新しい 表現を生み出そうと様々な挑戦をし ている。
3	【表現】 私 (3) 想 (3) 想 か せ で 点描画	資料集 ケント紙 ペン	関心・意欲・態度 発想・構想の能力 創造的な技能	・3年間の自分を表現しようと多様な資料を用意する。・構図の工夫をして、見る人に伝わる印象的な作品にするようさまざまな角度から考え、多数のアイデアスケッチを簡単明瞭にかく。・点描の技法と効果を理解し、立体的に陰影を表すことが出来る。	資料 収集 アイデア スケッチ 完成作品	・3年間の自分を表現しようと資料を用意する。 ・構図の工夫をして、見る人に伝わる印象的な作品になるよう、多数のアイデアスケッチをする。 ・点描の技法と効果を理解し、立体的にあらわそうとしている。。